

事業所名

児童発達支援 放課後等デイサービス はびねす

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

3 月

15 日

| | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|-------|---------|-------|--|-------|
| 法人（事業所）理念 | | 1. すべての人が、地域で自分らしく生活ができる社会を目指します 2. すべての人が自分らしく生きるために最適なサービスの提供を目指します 3. すべての人が持つ個性を尊重し、その力を引き出すことができる人材の育成を目指します | | | | | |
| 支援方針 | | ・個性を尊重し、個々の力を引き出す関わりを大切にしていきます ・互いに学びあい育ちあう支援をしていきます ・えがおいっぱい楽しく過ごした来たと思える場所づくりをします ・内面にあるものを引き出し、やりたいことができるように支援していきます ・行きたいところに行けるようなすべを身につける支援をしていきます | | | | | |
| 営業時間 | | 10 時 | 0 分から | 14 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ・健康状態の観察、生活習慣や生活リズムを保護者から聞き取り、良好な状態の維持や改善をする ・医療的ケアの必要な利用者は、主治医と連携して看護師が必要なケアを行う | | | | | |
| | 運動・感覚 | ・体操、バランスボール、ボールプール、トランポリン、ダンスなどの活動を通じて楽しく体を動かす。 ・砂、スライム、絵の具、固いもの柔らかいもの等の感触遊びを通して様々な素材の感触や音、におい、色や形などを感じて五感を育む。 | | | | | |
| | 認知・行動 | ・毎月のテーマに沿った活動や行事で季節を感じる事ができる ・色、形、大きさ、様々な素材を認知し選択できるような活動内容にする | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | ・身振りや手振り、手話、絵カードを通して相手に自分の気持ちを伝えられるように支援する ・子どもたち同士での関わり方について支援していく ・様々な人と関わりを持ち様々なコミュニケーションの取り方を学ぶ | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | ・朝の会や帰りの会で利用者や職員とあいさつをする習慣を身につける ・集団活動を通じて他の利用者との関わりから社会性を身につける ・近隣の商店街や散歩などに出かけ利用者や職員以外の人との関わる機会を作る | | | | | |
| 家族支援 | | 連絡帳を活用して療育内容や活動の様子を保護者に伝える。 送迎時保護者会、面談を実施 | | 移行支援 | | 相談支援員や学校、他機関と連携 担当者会議等に参加 生活介護事業所との連携 | |
| 地域支援・地域連携 | | 地元商店街のお祭りやイベントに参加 相談支援事業所との連携、区の自立支援協議会への参加 | | 職員の質の向上 | | 月2回程度の職員ミーティング開催 法人内、事業所内での研修 外部研修への参加 | |
| 主な行事等 | | 花見・夏祭り・秋の新宿御苑へ遠足・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・ひな祭り・卒業遠足など季節ごとのイベント 避難訓練 地元商店街のお祭り | | | | | |